●伊藤家と会社沿革

1914（大正3）年
伊藤鋳工所
伊藤忠次郎（次男）により設立

1917（大正6）年
伊藤吉三郎（三男）、鋳造業開始

1922（大正11）年
伊藤鋳造所
伊藤留吉（五男）により設立

1925（大正14）年
伊藤逸太郎（四男）、伊藤鋳造所江越工場建設

伊藤兄弟の事業を合体

1934（昭和9）年
伊藤同族株式会社

	経営者	主要製品
第１工場	伊藤正則（忠次郎の長男）	工作機械用ベッド（大隈鉄工所の協力工場）
第２工場	伊藤吉三郎	ポンプ、バルブおよびその部品
第３工場	伊藤逸太郎	コック、バルブ
第４工場	伊藤留吉	調車、軸受、ベアリングケース、カップリング
蟹江工場	伊藤宗之（悦治の長男）	軸受、銑鉄鍋を製造

第3工場、蟹江工場が分離独立

1938（昭和13）年
伊藤同族工業㈱
2工場の分離独立により社名変更

1938（昭和13）年 蟹江工場
㈱日光鋳工場
伊藤光男（悦治の次男）が設立
（現在に至る）

1938（昭和13）年 第3工場
冨士鋳工所
伊藤逸太郎が設立
㈱伊藤鋳造所

第1工場、第2工場が分離独立

1940（昭和15）年
伊藤機工㈱
伊藤留吉が社名変更
大隈鉄工所協力工場を継承

1940（昭和15）年 第1工場
伊藤同族第1合名会社
伊藤忠次郎が設立

第2工場
（資）瑞穂工業所
しばらく休業後、戦後に復興
伊藤敬二（伊藤吉三郎の長女婿）が設立

1954（昭和29）年
南宮鋳工㈱
経営破綻により社名変更

伊藤鋳工㈱
（現在に至る）

1957（昭和32）年
伊藤機工㈱
経営再建により以前の社名に変更
（現在に至る）